



# 2026年3月期 第3四半期 決算補足資料



2026年1月30日  
都築電気株式会社



## 增收、営業利益・経常利益は第2四半期に引き続き過去最高益を更新

(単位：百万円)

	2025年3月期 3Q累計		2026年3月期 3Q累計		前年 同四半期差	前年 同四半期比
	金額	構成比	金額	構成比		
売上高	65,298		<b>67,326</b>		+2,028	103.1%
売上総利益	14,601	22.4%	<b>16,146</b>	<b>24.0%</b>	+1,544	110.6%
販売費及び一般管理費	12,201	18.7%	<b>12,141</b>	<b>18.0%</b>	△60	99.5%
営業利益	2,400	3.7%	<b>4,005</b>	<b>5.9%</b>	+1,605	166.9%
経常利益	2,520	3.9%	<b>4,141</b>	<b>6.2%</b>	+1,621	164.3%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,736	2.7%	<b>3,327</b>	<b>4.9%</b>	+1,590	191.6%

## 連結業績のポイント

売上高

前年同四半期比

103.1%

- ✓ 成長分野へのリソースシフトにより「開発・構築」が大幅に伸長、「機器」「サービス」とともに全てのビジネスモデルで前年同四半期を上回る

営業利益

前年同四半期比

166.9%

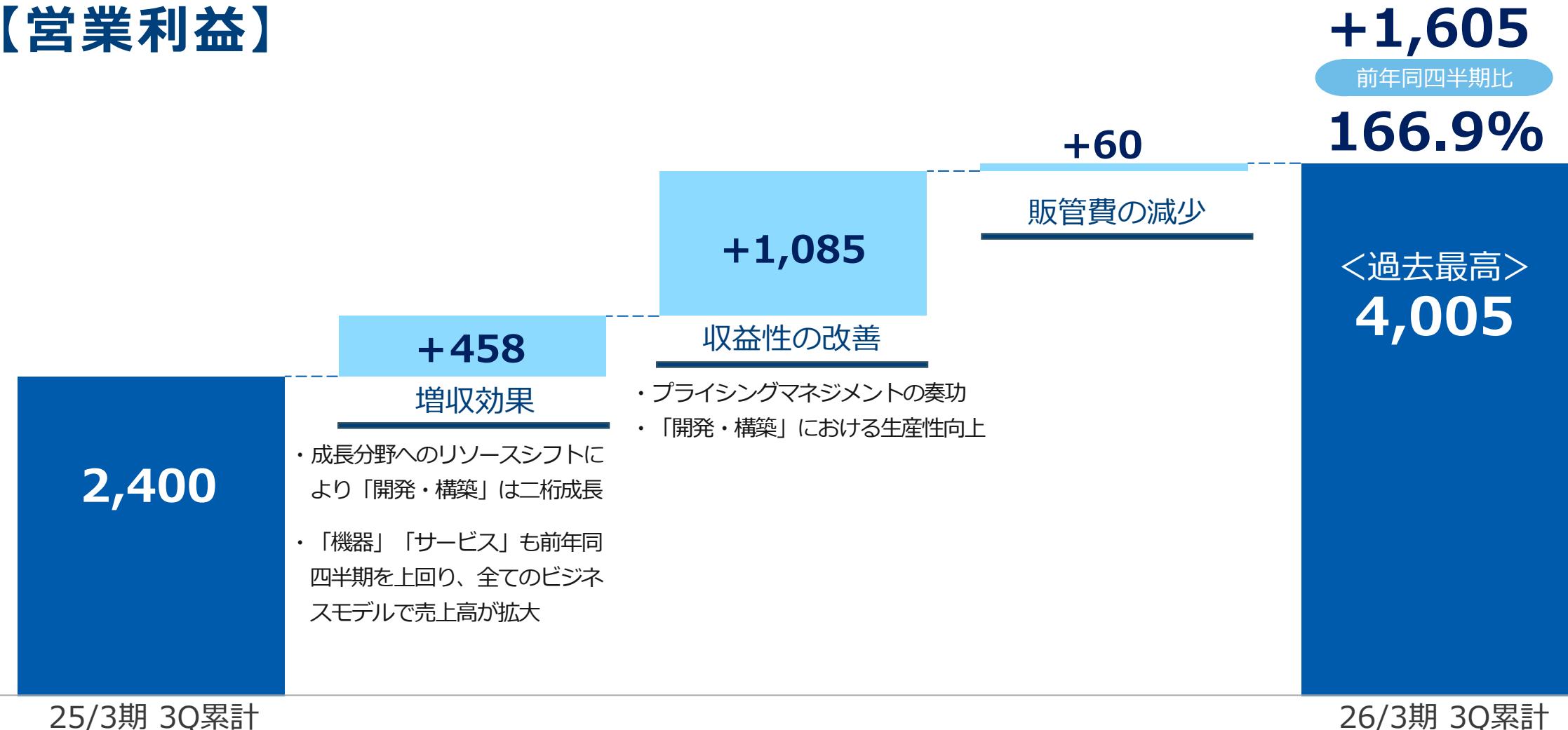
- ✓ プライシングマネジメントによる売上総利益率の良化
- ✓ 「開発・構築」における生産性の向上

# 営業利益の変動要因

(単位：百万円)

リソースシフトにより収益性の高い「開発・構築」が大きく拡大、収益性改善への取り組みも奏功

## 【営業利益】



# ビジネスモデル別 売上高

## 機器

- ▶PC
- ▶サーバ
- ▶ストレージ
- ▶ネットワーク機器
- ▶PBX 等

【2026年3月期 3Q累計の概況】

製造業向けサーバ、ストレージ等を中心に拡大し、  
前年同四半期を上回り順調に推移

【ビジネスモデル別 売上高】

前年同四半期比  
**100.5%**

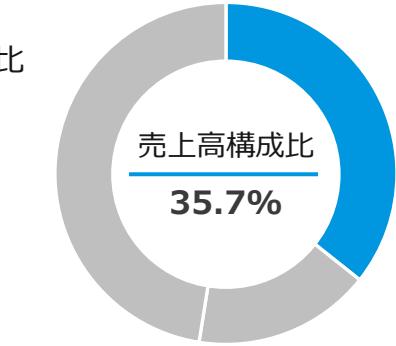
23,917

25/3期3Q累計

**24,030**

26/3期3Q累計

(単位：百万円)



## 開発・構築

- ▶インフラ構築（情報系・ネットワーク系）
- ▶ネットワーク設計・構築
- ▶システム・アプリケーション開発
- ▶音声基盤システム（PBX）設計・構築 等

【2026年3月期 3Q累計の概況】

ネットワークやコンタクトセンター向け構築案件が伸長したこと等により、前年同四半期を大幅に上回り好調に推移

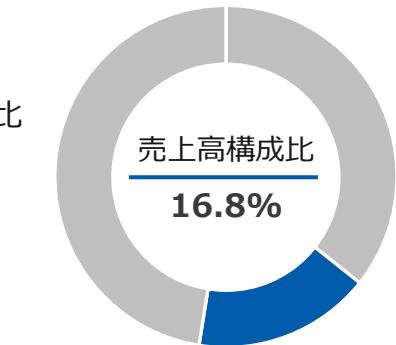
前年同四半期比  
**112.2%**

10,100

25/3期3Q累計

**11,330**

26/3期3Q累計



## サービス

- ▶各種クラウドサービス（CT-e1/SaaS、TCloudシリーズ等）
- ▶クラウド基盤（Microsoft Azure等）
- ▶機器保守
- ▶回線月額費用
- ▶保守・運用サービス 等

【2026年3月期 3Q累計の概況】

クラウドソリューション等のストック型ビジネスの拡大により、  
前年同四半期を上回り順調に推移

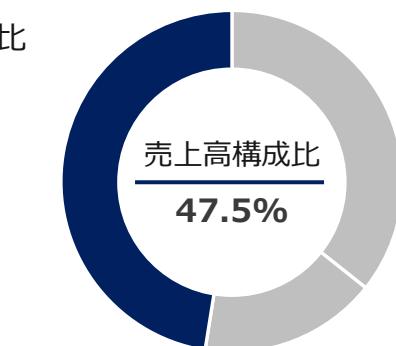
前年同四半期比  
**102.2%**

31,280

25/3期3Q累計

**31,965**

26/3期3Q累計



## 旺盛なIT投資意欲を背景に受注状況は極めて良好

(単位：百万円)

	25/3期 3Q	26/3期 3Q	前年同四半期差	前年同四半期比
受注高	71,866	<b>82,166</b>	+ 10,299	114.3%
受注残高	24,463	<b>35,086</b>	+ 10,622	143.4%

### 【ビジネスモデル別】

#### 機器 : 官公庁及び金融業向けの大型機器導入案件の獲得

受注高	28,351	<b>37,762</b>	+ 9,410	133.2%
受注残高	15,002	<b>24,123</b>	+ 9,120	160.8%

#### 開発・構築 : 大型のネットワーク構築案件を複数受注

受注高	11,871	<b>12,609</b>	+ 737	106.2%
受注残高	5,256	<b>5,730</b>	+ 474	109.0%

#### サービス : 注力領域の一つである物流向けDXサービスの大型商談の獲得

受注高	31,642	<b>31,794</b>	+ 151	100.5%
受注残高	4,204	<b>5,232</b>	+ 1,027	124.4%

# 成長6領域の進捗

成長6領域の売上高は前年同四半期比136%の117億円に拡大、通期目標の163億円達成に向け順調に進捗。

ゼロトラストセキュリティ構築とネットワークのセキュリティ対策が好調な「セキュリティ」、大型商談を獲得した「物流業務向けDXサービス」が特に高い進捗率で推移。

領域	2026年3月期3Q累計 売上高・前年同四半期比	26/3期目標	進捗率	進捗状況
<b>6領域 売上高合計</b>	前年同四半期比100%  136% (117.7億円)	163億円	72%	
①コンタクトセンターシステム	 119% (44.4億円)	62億円	72%	・Genesys CloudやCt-e1/SaaSの導入が増加 ・Ct-e1/SaaSはSalesforceやOpenAIとの連携効果により商談が増加
②クラウドコミュニケーション	 101% (10.2億円)	27億円	38%	・第3四半期に入りT-Cloud for Voiceの販売が加速 ・PHONE APPLIとの協業により機能強化図る
③マネージドサービス	 107% (29.4億円)	41億円	71%	・PCの導入から運用までを代行するPC-LCMサービスが増加
④セキュリティ*1	 267% (23.8億円)	20億円	119%	・リスクの高まりを受けゼロトラストセキュリティ構築が増加 ・高い技術力をもつネットワークセキュリティ対策も伸長
⑤DXコンサルティング	 303% (6.8億円)	10億円	68%	・後続商談の獲得によりマネタイズ化が順調に進む
⑥特定市場DXサービス	 393% (2.9億円)	3.9億円	74%	
⑥-1 (うち物流業務向け)	 440% (2.8億円)	2.4億円	117%	・前期に続き大型商談を獲得、契約ID数の増加に伴いストックビジネスが積み上がる
⑥-2 (うち青果市場向け)	 120% (0.1億円)	1.5億円	7%	・機能強化を優先し低進捗、既存顧客のリプレイスと新規顧客の獲得に注力

\*1. 『セキュリティ』は26/3期より新たにOTセキュリティを対象に含む

# 2026年3月期 連結業績予想および配当予想の修正【上方修正】

成長分野へのリソースシフトやプライシングマネジメントなど収益性改善の取り組みに成果  
 高収益体质への転換が進み利益は想定以上の推移、期初の通期業績予想および配当予想を上方修正  
 増収、営業利益・経常利益は4期連続過去最高更新の見通し

(単位：百万円)

	2026年3月期 期初予想	2026年3月期 修正後予想	期初 予想差	期初 予想比	前期実績 (2025年3月期)	前期差	前期比
売上高	102,500	102,500	—	—	98,263	+4,236	104.3%
営業利益	6,700	8,000	+1,300	119.4%	6,481	+1,518	123.4%
営業利益率	6.5%	7.8%	+1.3pt		6.6%	+1.2pt	
経常利益	6,750	8,150	+1,400	120.7%	6,596	+1,553	123.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,500	6,000	+1,500	133.3%*	4,764	+1,235	125.9%
1株当たり 配当金	100円	121円	+21円	—	99円	+22円	—

\* 投資有価証券の一部売却による特別利益の計上を含む

# 株主還元 【配当予想の修正】

通期業績予想の修正に伴い一株当たり年間配当金の予想も100円→121円へ引上げ

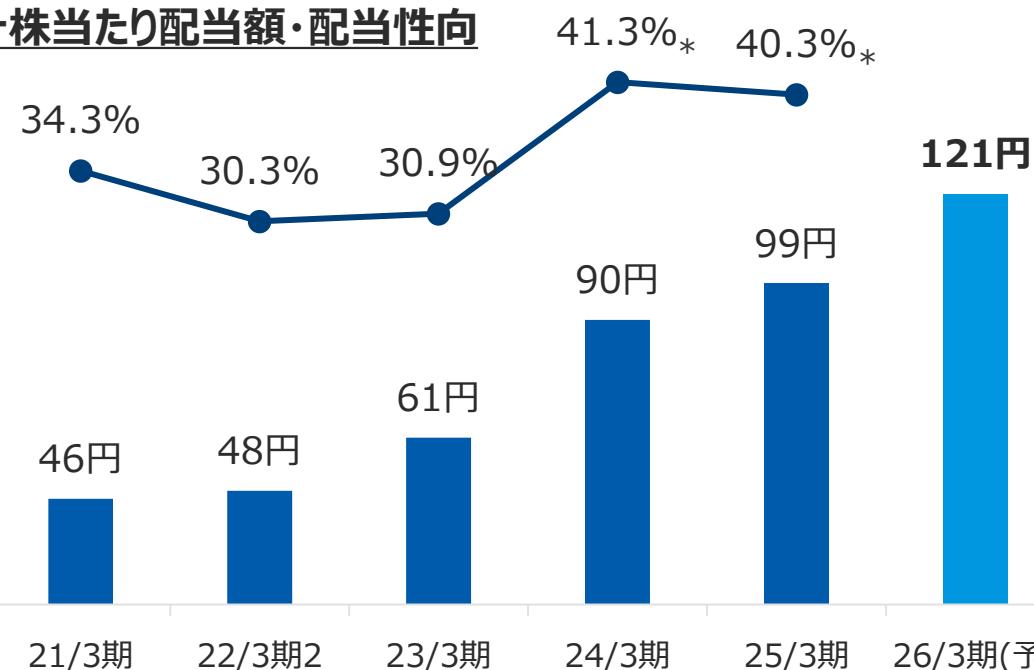
**配当性向40%\*を目安に、安定配当を実現**

(配当の下限を株主資本配当率 (DOE) 3.5%とする)

**26/3期予定 年間配当 121円 (中間:50円 期末:71円)**

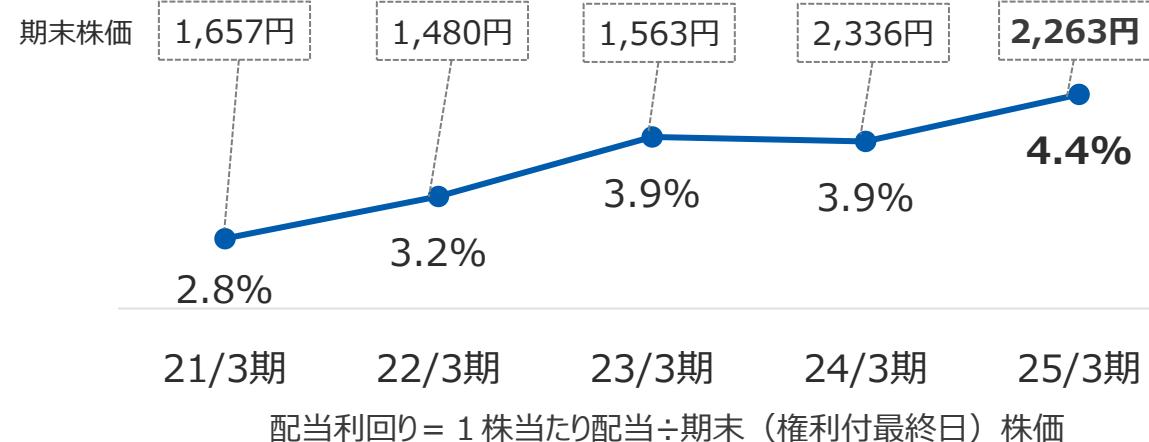
\*… 特別損益等を除く1株あたり当期純利益（事業活動利益ベース）を対象とする

**一株当たり配当額・配当性向**



\*事業活動利益ベース。会計上の当期純利益ベースでは24/3期は29.5%、25/3期は37.6%

**配当利回り**



**株主優待**

保有株式数	継続保有年数		商品（クオカードを含み、各価格帯13種類）
	3年未満	3年以上	
100株以上300株未満	1,000円相当	2,000円相当	
300株以上1,000株未満	2,000円相当	4,000円相当	
1,000株以上	3,000円相当	6,000円相当	

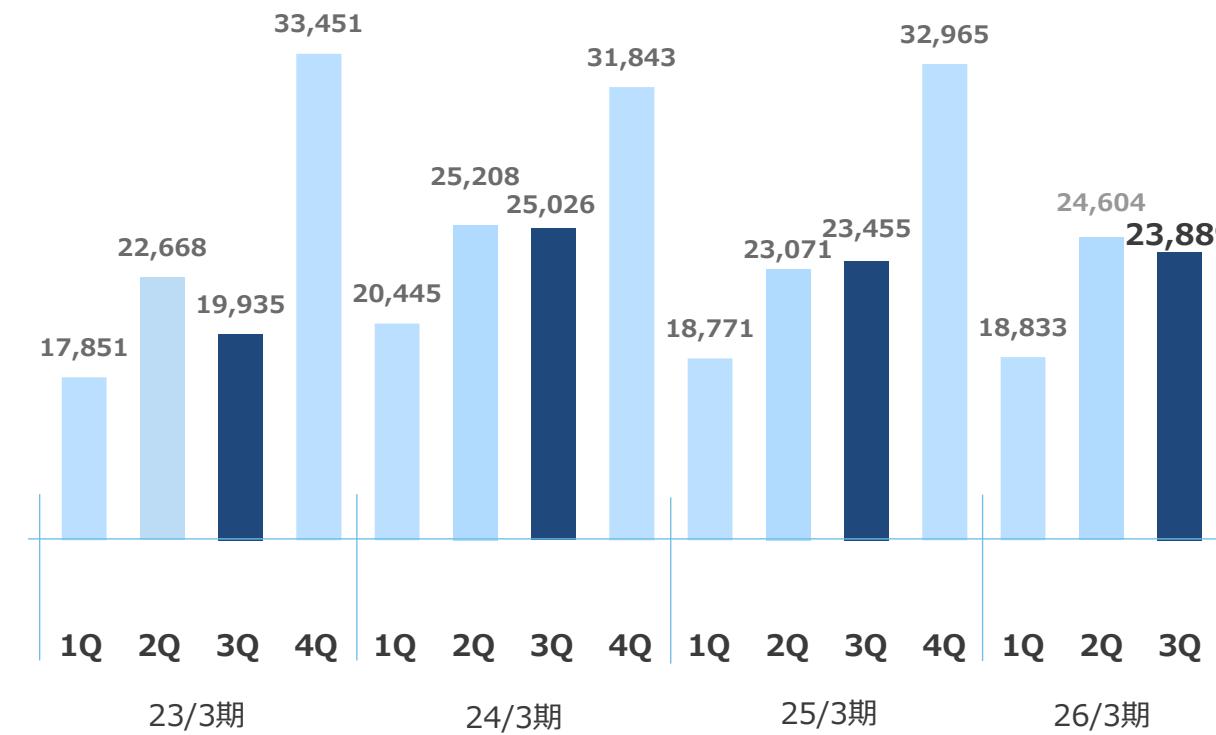
1,000株以上3年未満（3,000円相当）と300株以上1,000株未満3年以上（4,000円相当）の両方に該当する場合は、300株以上1,000株未満3年以上（4,000円相当）とみなす

# 会計期間 業績推移

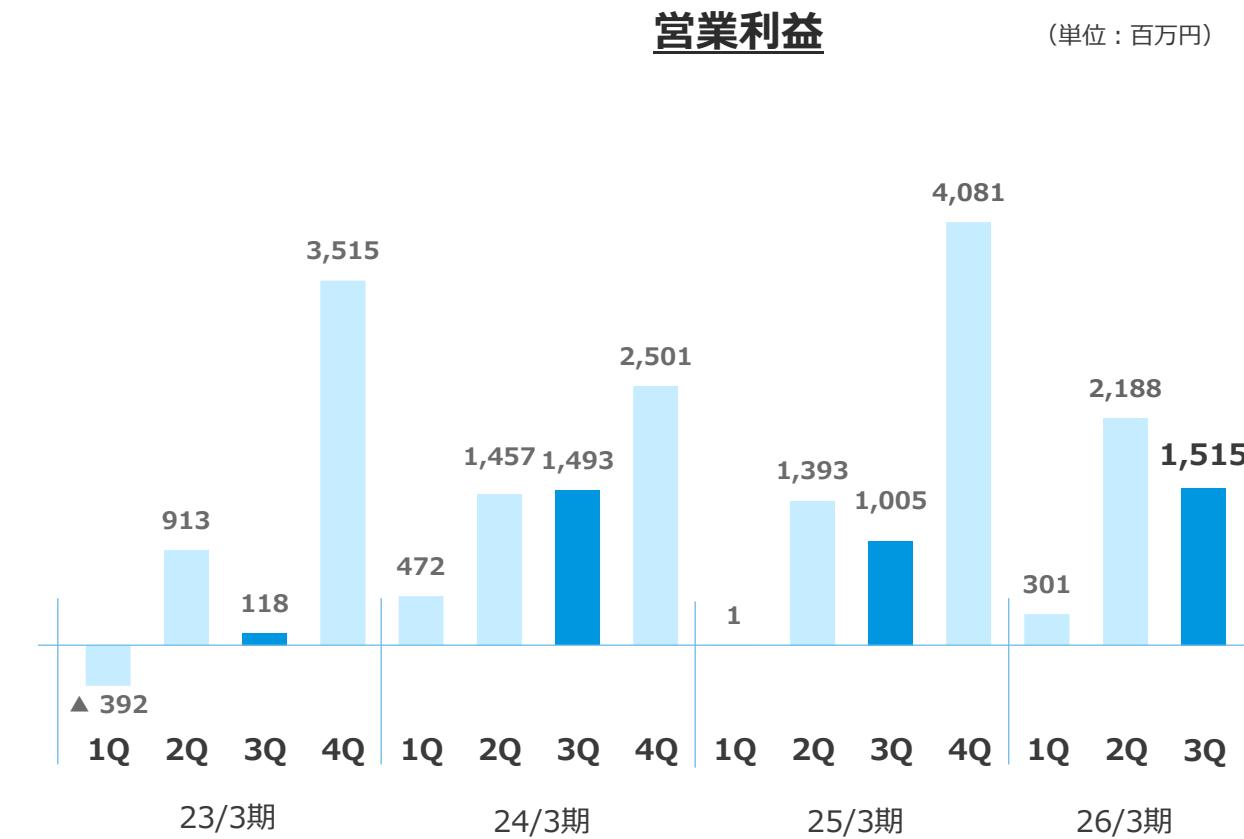
【当社グループの四半期業績の特性】

4月から3月までを事業年度とするお客様が多く、売上高、営業利益ともに年度の節目である9月および3月に集中する傾向

## 売上高



## 営業利益



※24年1月9日子会社売却により単一セグメントへ移行しております。

# 企業概要

商 号	都築電氣株式会社 TSUZUKI DENKI CO.,LTD.
本 社	〒105-8665 東京都港区新橋6丁目19番15号 (東京美術俱楽部ビル)
創 業	1932年5月1日 都築商店として創業
設 立	1941年3月26日 都築電話工業株式会社として設立
業 種	情報・通信業
証 券 コード	8157 (東京証券取引所プライム市場)
資 本 金	98億1,293万円
売 上 高	連結 982億63百万円 (2025年3月期)
従 業 員 数	連結 2,061名 (2025年3月末時点)

# お問合せ

担当	都築電気株式会社 経営企画室
所在地	〒105-8665 東京都港区新橋六丁目19番15号 (東京美術俱楽部ビル)
	TEL 050-3684-7780
	ir-tantou@tsuzuki.co.jp
	<a href="https://www.tsuzuki.co.jp/">https://www.tsuzuki.co.jp/</a>

## ■免責事項■

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報や判断に基づくものであり、不確実な要素を含んでおります。実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性がありますことをご了承ください。  
本資料の掲載内容については細心の注意を払っておりますが、その内容の正確性及び確実性を保証するものではないことをあらかじめご了承ください。  
本書面に記載されている会社名、製品およびサービス名は、各社の登録商標または商標です。

人と知と技術で、  
可能性に満ちた“余白”を、ともに。